

お寺で「コーヒー」いかがですか？

毎月十四日に開催しております「明照喫茶」には、多くの皆さまにお越しいただき、いつも和やかなひとときをお過ごしいただいております。お立ち寄りくださる皆さまに、心より感謝申し上げます。

このたび運海寺では、新たにコーヒーマシンを導入いたしました。

明照喫茶ではこれまでどおり、ハンドドリップで一杯ずつ心を込めて淹れたいしますが、明照喫茶の日以外にも、

法要の前後や朝勤行・別時念仏会の際、また納骨堂へお参りにお越しの際などに、ご自身でコーヒーをお楽しみいただけるようになりました。



毎朝七時からお勤めしております朝勤行へのご参拝のあと、コーヒーを一杯いかがでしょうか。

「お寺は用事がある時だけ行く場所」

ではなく、「少し立ち寄って、ほっと一息つける場所」であリたい。そのような思いから、小さな喫茶の場を少しずつ整えております。

これからは、副住職に加え、コーヒーマシンも二人目のバリスタとして、皆さまをお迎えいたします。

お参りのついでに、お散歩の途中に、どうぞお気軽にお立ち寄りください。皆さまのお越しを心よりお待ちしております。おります。

毎朝 7 時より朝のおつとめを配信中

運海寺だより

第 6 号 2026 年 7 月

NEXUS for Better Tomorrow.

JODO SHU
UNKAIJI

Established in 1888.
A humble temple in
Takikawa, Hokkaido.
Cherishing every
connection.



運海寺公式ホームページはこちらから

YouTube・Instagram にて行事や境内の様子を発信中

お盆をお迎えするにあたり

まもなくお盆を迎えます。

お盆は、古くからご先祖さまがこの世へお帰りになる時期と伝えられ、ご先祖さまに感謝し、そのご恩に思いを寄せながら、お念仏をお称えする大切な期間です。

運海寺では、八月十六日に盆施餓鬼法要を厳修いたします。

施餓鬼とは、お腹を空かせ苦しむ餓鬼に食物を供養することに始まる法要であり、その功德は、一切の生きとし生けるものへ回し向けるお勤めです。

すべてのいのちに思いを寄せ、「他を利する」という仏教の心をあらわす大切な法要でもあります。

また、昨年のお盆から今年のお盆までの間に新たに往生された方は、新盆（にいぼん・しんぼん）として初めてのお盆をお迎えになります。

対象となるご家庭には、別途ご案内を差し上げます。故人をお迎えする最初のお盆となる大切なご法要ですの

で、どうぞご参列くださいますようお願い申し上げます。

皆さまにとって、ご先祖さまを偲び、お念仏とともに過ごす実り多きお盆となりますことを心よりご祈念申し上げます。

まめちしき 御霊膳の飾り方

日々のおつとめや法要の際に、仏前へお供えする「御霊膳（ごれいぜん）」について、改めて考えてみましょう。

御霊膳は、「御霊供膳（おりようくぜん）」ともいい、単に「お膳（おぜん）」と呼ばれることもあります。

仏前には「お膳」、霊前には「霊膳」と呼び分ける場合もありますが、運海寺では、仏さまにお供えする場合も、亡くなられた方にお供えする場合も、統一して「御霊膳」と称しております。

御霊膳は、仏さまやご先祖さまに召し上がっていただくお食事です。ご飯・汁物・煮物・和え物・香の物を基本とし、肉や魚を用いない精進料理をお供えします。

盛り付ける際は、まず私たちが食事をいただくときの配膳を思い浮かべてください。

ご飯を左手前、汁物を右手前、和え物などを盛る深皿（壺碗）を左奥、煮物などを盛る平皿（平碗）を右奥、香の物を高杯に盛って中央に置きます。箸は、右手でいただくことを想定し、手前に横向きに置きます。

配膳ができましたら、御霊膳を仏さま・ご先祖さまに召し上がっていただくよう、そのまま時計回りに百八十度回転させてお供えします。そのため、私たちから見ると、ご飯が右奥に見える並べ方が正しい向きとなります。

また、御霊膳の台に装飾がある場合は、御霊膳を回転させた後、装飾が私たちから見える向きになるようにお供えしてください。

本来の作法では、御霊膳のふたは法要の直前に僧侶が開けますが、事前に開けていただいても差し支えありません。

なお、地域やご家庭、お寺によって飾り方が異なる場合もございます。こ



汁碗 味噌汁
飯碗 白米
高杯(たかつき) 香の物(漬物)
平碗 煮物など
壺碗 和え物・なますなど

配膳の一例



仏様側から見た御霊膳

ご紹介した飾り方はあくまでも一例ですので、ご参考としてご覧いただけますと幸いです。

副住職より

皆さま、二〇二六年も後半に入りましたが、いかがお過ごしでしょうか。私は、このところ、境内の土いじりに励んでおります。

大掛かりなことではありませんが、運海寺の塀際の土を耕し、マリーゴールドやインパチェンスなどの一年草を植えました。

これまでは、草が生い茂り、年に数回草刈りをするだけだった場所ですが、今年から数年をかけて土壌を少しずつ改善し、四季折々の花を楽しんでいただける場所にしていきたいと考えております。

勤行やご法事など、仏様に向き合うことを日々の務めとしながらも、お寺の維持管理、また、参詣者の皆さまを和ませられるよう、景観を保つということも、副住職の務めと思い、日々、

精進しております。

お近くへお越しの際は、お参りとあわせて、ぜひ境内を彩る草花もゆっくりとご覧ください。

さて、私にとりましては、久々に運海寺でお迎えするお盆でございます。

十年ほど前になりましたが、学生時分に棚経のお参りで皆さまのお宅へ伺ったことがございました。

慣れない私は、道に迷ったり、お宅を間違えてしまうなど、普段より遅い時間にお伺いすることもあり、ご迷惑をおかけしたこともございました。

それでも皆さまには温かく迎えていただいたことを、懐かしく思い出します。

今年のお盆は、住職と手分けして棚行のお参りに伺います。限られた時間の中でのお参りとなりますので、月参りの際のように、ゆっくりお話しできないご無礼をお許しください。

一軒一軒、心を込めておつとめさせていただきますので、どうぞよろしく願いいたします。

境内の景色より



たくさんのアジサイが赤や青、紫色つき、境内を美しく彩っております。時節柄、暑い日が続いておりますが、一年のうちでも最も多くの花が咲く季節です。

お近くへお越しの際は、どうぞご遠慮なくお立ち寄りいただき、ゆっくりとご覧ください。



今後のお知らせ

7月3日（金）

善光寺まつり | 13:00

7月14日（火）

明照喫茶 | 13:00 ~ 16:00

8月16日（日）

新盆精霊供養法要 | 13:00

当山副住職による一口法話 | 13:30

盆施餓鬼法要 | 14:00

8月23日（日）

明照喫茶 | 13:00 ~ 16:00

各種行事は、都合により日程を変更する場合や中止する場合がございます。お手数ですが、公式ホームページやSNSをご確認いただくか、お電話にてお尋ねください。

めいしょうふうじんかい
明照婦人会

明照婦人会は、運海寺檀信徒女性で構成されております。写経や、お寺のお掃除や法要のお供物作りなどを中心に活動しております。

不定期で温泉旅行や食事会なども行なっております。単発の参加もありません。ご興味ある方は寺務所までご連絡ください。

めいしょうきつさ
明照喫茶

毎月十四日

午後一時～四時

随時出入り自由

本堂を開放し、お

飲み物とお菓子を

ご用意しております。

どなたでもお越しください。ご予約は不要です。

※八月は、二十三日に開催いたします。

